

Web 制作 テンプレート説明書

2022 年 10 月 S6 作成

アンテナハウス株式会社

目次

1	このドキュメントについて	3
2	HTML5 について	4
2.1	宣言および<head>箇所	4
2.2	全体	5
2.3	セクション要素	5
2.3.1	主なセクション要素と図に使用するタグ	5
2.4	廃止されたタグ	6
3	テンプレートについて	7
	その他のカテゴリーの製品	7
3.1	テンプレートの URL	7
3.2	共通部品	7
4	テンプレートの利用方法	8
4.1	テンプレート内の項目について	8
4.2	テンプレートで使用する css、javascript について	10
	テンプレートで用意されている css 及び javascript	10
4.3	テンプレートや共通部品で使用している画像について	11
5	製品ページのディレクトリ構成	12
	注意：既存のディレクトリ名、ファイル名について	12
5.1	ディレクトリ構成イメージ	12
5.2	サイトマップイメージ	13
6	ページのエリア分けと CLASS について	14
6.1	ページ全体 (<body>箇所)	15
6.2	ヘッダー部 (グローバルメニュー)	15
6.3	パンくずリスト	15
6.4	左エリア (各製品メニュー)	16
6.5	右メインコンテンツエリア	17
6.5.1	ページ本文	17
6.5.2	コンテンツナビ	21
6.6	フッター部	22
6.7	ページトップリンク	22
7	改訂情報ページについて	23
8	<head>タグ内の記述	24
8.1	ページのタイトル	24
8.2	ページの説明	24
8.3	SNS向けOGP (任意)	24

9	共通部品について	25
9.1	共通部品の URL	25
9.2	共通部品の利用方法	26
10	バナーについて	27
10.1	オンラインショッップバナー	27
10.2	OEM 販売バナー	28
	追加資料	29
	サイトマップ	29

設定日	担当	内容
2022 年 10 月	寺野	初版

1 このドキュメントについて

このテンプレート説明書は、主に弊社の各製品の Web ページを制作するにあたり用意したテンプレートページについて説明します。

また、Web ページの制作時に参考にしていただける情報として、ディレクトリ内の構成などについても記述しています。

なお、ルールに基づいた制作については「Web 制作ガイドライン.pdf」をご参照ください。

2 HTML5について

今回の Web の改訂より HTML の記述は「HTML5」(通称※)となります。

※正確には HTML Living Standard

記述方法などが従来と異なりますのでご注意ください。

基本的な記述はテンプレート用のページのソースに記述しています。テンプレートをコピーして必要な個所を変更してご利用ください。

2.1 宣言および<head>箇所

HTML5 では DOCTYPE 宣言や文字コードの指定が大幅に簡略化されました。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN"
"http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd" >
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" xml:lang="ja" lang="ja">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8" />
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css" />
<meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript" />
<title>[キャッチコピー] - [製品名]</title>
<meta name="keywords" content="[キーワード]" />
<meta name="description" content=" [ページの説明]" />
```



```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <title>[キャッチコピー] - [製品名]</title>
  <meta name="description" content=" [ページの説明]" >
```

- meta name="keywords" は現在ではあまり意味がなくなってきたので省略可能です。
- 外部ファイルの css や javascript をリンクする場合に type の指定が不要になりました。

```
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="xxx.css" />
→ <link rel="stylesheet" href="xxx.css">
```

```
<script type="text/javascript" src="xxx.js"></script>
→ <script src="xxx.js"></script>
```

2.2 全体

HTML5 では単独のタグの末尾に「 /」（スラッシュの前は半角スペース）が不要になりました。

```
<link rel="stylesheet" href="xxx.css" />
→ <link rel="stylesheet" href="xxx.css">

 → 
<br /> → <br>
```

など

2.3 セクション要素

HTML5 では HTML の記述内容がどのような要素であるかを構造的にするために、その要素を適当なセクションで囲う必要があります。

2.3.1 主なセクション要素と図に使用するタグ

タグ	説明	対応状況
<section>	ウェブページ内の文章やコンテンツの一部をまとめて 1 つのセクションであることを表すタグ	テンプレートで指定していますが、コンテンツの内容によって担当者で指定してください。
<main>	主要なコンテンツ部分であることを意味するタグで 1 ページに 1 回しか使えません。	テンプレートでは未使用
<header>	セクションの先頭となるグループを表すタグ	テンプレートで指定済み。変更不可
<footer>	自身が属するセクションのフッターとなるグループを表すタグ	テンプレートで指定済み。変更不可
<nav>	その要素がページ上の主なナビゲーションであることを表すタグ	グローバルメニューや左側のメニュー、パンくずリスト、ページ内リンクメニュー、コンテンツナビなど基本的な個所はテンプレートで指定しています。
<article>	ウェブページの中でも「独立した記事」であることを表すタグ	製品情報のテンプレートでは未使用。PDF 資料室や製品紹介記事ページなどでは使用してください。
<aside>	ウェブページの中でも「余談や本筋と関係のない内容」であることを表すタグ	テンプレートでは未使用
<figure>	自己完結するコンテンツを示す	主に本文の内容と関連する画像を記述するときに使用します。テンプレートに記述あり。
<figcaption>	図表のキャプションを示す	上記にキャプションをつけるときに使用します。テンプレートに記述あり。
<hgroup>	見出し要素をまとめると	テンプレートでは未使用

2.4 廃止されたタグ

HTML5 で廃止されたタグは使用しないでください。

```
<acronym> <applet> <basefont> <bgsound>
<big> <blink> <center> <dir>
<font> <frame> <frameset> <isindex>
<listing> <marquee> <nobr> <noembed>
<noframes> <plaintext> <rb> <spacer>
<strike> <tt> <u> <xmp>
```

3 テンプレートについて

テンプレートはデスクトップ製品とシステム製品について用意しています。

また、「改訂情報」ページのテンプレートを用意していますので、ファイルをコピーして内容を書き換えてご利用ください。

⚠ その他のカテゴリーの製品

Web のディレクトリ上の /office/、/e-document/、/service/ に分類される製品についてはシステム製品のテンプレートをご利用ください。

3.1 テンプレートの URL

テンプレートは以下に用意しています。Web ブラウザーで確認したり、ファイルが必要な場合は FTP (SFTP) でアクセスしてダウンロードしてください。

- デスクトップ製品

<https://www.antenna.co.jp/productname/>

- システム製品

<https://www.antenna.co.jp/productname-sys/>

- デスクトップ製品の改訂情報ページ用

<https://www.antenna.co.jp/support/update/productname/productname10.html>

- システム製品の改訂情報ページ用

<https://www.antenna.co.jp/support/update-sys/productname/productname10.html>

3.2 共通部品

テンプレート中には共通で利用いただけるリンクやボタン、アイコン、タイトルなど使用しています。これらはテンプレートで使用しているもの以外にも多数用意しています。

詳しくは「[共通部品について](#)」ページをご参照ください。

4 テンプレートの利用方法

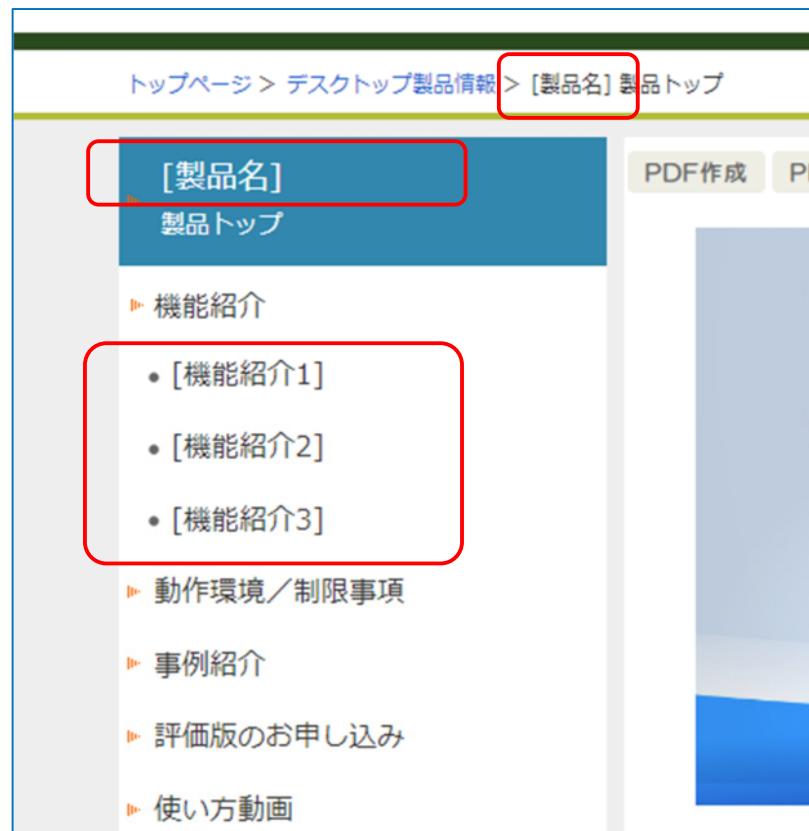
今回の Web の改訂ではメニュー やデザイン、レイアウト、ボタンやその他の要素を共通化することで、閲覧者が迷うことなく目的のページへたどり着くことや、内容を理解しやすくサイトから離脱させないことに主眼を置いています。

このため用意したテンプレートページや共通部品などを使用して制作を行ってください。

4.1 テンプレート内の項目について

テンプレート内の項目は、基本的な部分について想定される項目を記載しています。そのような箇所については項目をそのまま使用したり、URL のみを変更したり、不要なものは削除してください。
項目によっては変更箇所が分かりやすいように「[]」で囲っている箇所もありますので、変更の際の目安にしてください。

例 1.



例 2.

例 2. は、モバイル用の CSS で「flex-direction: column-reverse;」を指定している場合の例です。

モバイル用 CSS の記述:

```
/* オプションのクラス (common-option-flex-reverse) を追加して「flex-direction: column-reverse;」をモバイルの CSS に指定しています。 */
.common-option-flex-reverse {
    flex-direction: column-reverse;
}
```

モバイル用 CSS が適用された状態:

主な機能

- [機能名]
- [機能名]
- [機能名]
- [機能名]
- [機能名]
- [機能名]

例 3.

```
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <title>[キャッチコピー] - [製品名]</title>
  <meta name="description" content=" [ページの説明]">
  <!-- facebook OGP -->
  <meta property="og:title" content=" [ページのタイトル]">
  <meta property="og:type" content="website">
  <meta property="og:url" content="https://www.antenna.co.jp/ [ページのURL]">
  <meta property="og:image" content="https://www.antenna.co.jp/ [SNS用画像のURL]">
  <meta property="og:site_name" content="アンテナハウス株式会社">
  <meta property="og:description" content=" [ページの説明]">
  <!-- facebook OGP end -->

```

4.2 テンプレートで使用する css、javascript について

基本的には制作担当ごとにカスタマイズした css や javascript を使用せずに、テンプレートで用意された css や javascript を使用してください。

必要な css (クラスやスタイル) や javascript がありましたら、S6 までご相談ください。

テンプレートで用意されている css 及び javascript

以下の css および javascript をテンプレートに用意（リンクを記述）しています。

通常の相対パスでリンクが指定されている場合、自ファイルのディレクトリ（ルートの 1 つ下の階層）を変えたら、ディレクトリに合わせて相対パスを指定しなおしてください。

※テスト環境 (/newahweb/) にもテスト環境用のファイルが設置されていますので、テスト環境と本番環境間の移動では変更の必要はありません。

サーバーのルートからの相対パスでリンクが指定されている場合は、リンクのパスは変更不要です。

ファイル	説明	備考
./css/common.css	グローバルメニュー、印刷レイアウトの css 以外はすべてここに記述しています。これに対するレスポンシブのレイアウトも記述しています。	相対パスで指定
./css/menu.css	グローバルメニューの css を記述しています。グローバルメニューのレスポンシブレイアウトも記述しています。	相対パスで指定
/css/print.css	印刷用の css を記述しています。	サーバーのルートからのパスで指定
/js/jquery-3.6.0.min.js	jquery のファイルです。jquery を使用した javascript の動作に使用します。	サーバーのルートからのパスで指定
/js/common.js	主な javascript はここに記述します。	サーバーのルートからのパスで指定
/js/ga.js	google のアクセス解析サービス Analytics のコードを記述しています。このファイルのリンクがあれば他の Analytics のコードは不要です。	サーバーのルートからのパスで指定
/js/megamenu.js	グローバルメニューの表示を制御する javascript	このファイルは通常の HTML から直接読み込んでいません。グローバルメニュー部の読み込みファイル common-header.html から読み込んでいます。

4.3 テンプレートや共通部品で使用している画像について

テンプレートや共通部品で使用している画像は以下に保存されており、HTML の貼り付け箇所にディレクトリを指定しています。画像ファイルの場所の指定が、通常の相対パスで記述している場合、自ファイルのディレクトリ（テンプレートではルートの 1 つ下の階層）を変えたら、ディレクトリに合わせて相対パスを指定しなおしてください。

画像の保存場所

「img」フォルダ内の「common_img」フォルダ

※テスト環境（/newahweb/）にもテスト環境用に画像が保存されていますので、テスト環境と本番環境間の移動では変更の必要はありません。

サーバーのルートからの相対パスでリンクが指定されている場合は、リンクのパスは変更不要です。

なお、 /img/common_img/ フォルダの画像ファイルはテンプレートや共通部品用に S6 が作成し、管理しているファイルとなりますので、ここに他のファイルを入れたり、削除／変更などをしないでください。

通常の画像は各カテゴリー、または各製品のフォルダ内にある「xxx_img」フォルダに保存します。
カテゴリーや製品に関係なく色々な場所で使う画像は、ルート直下の /img/ に保存してください。

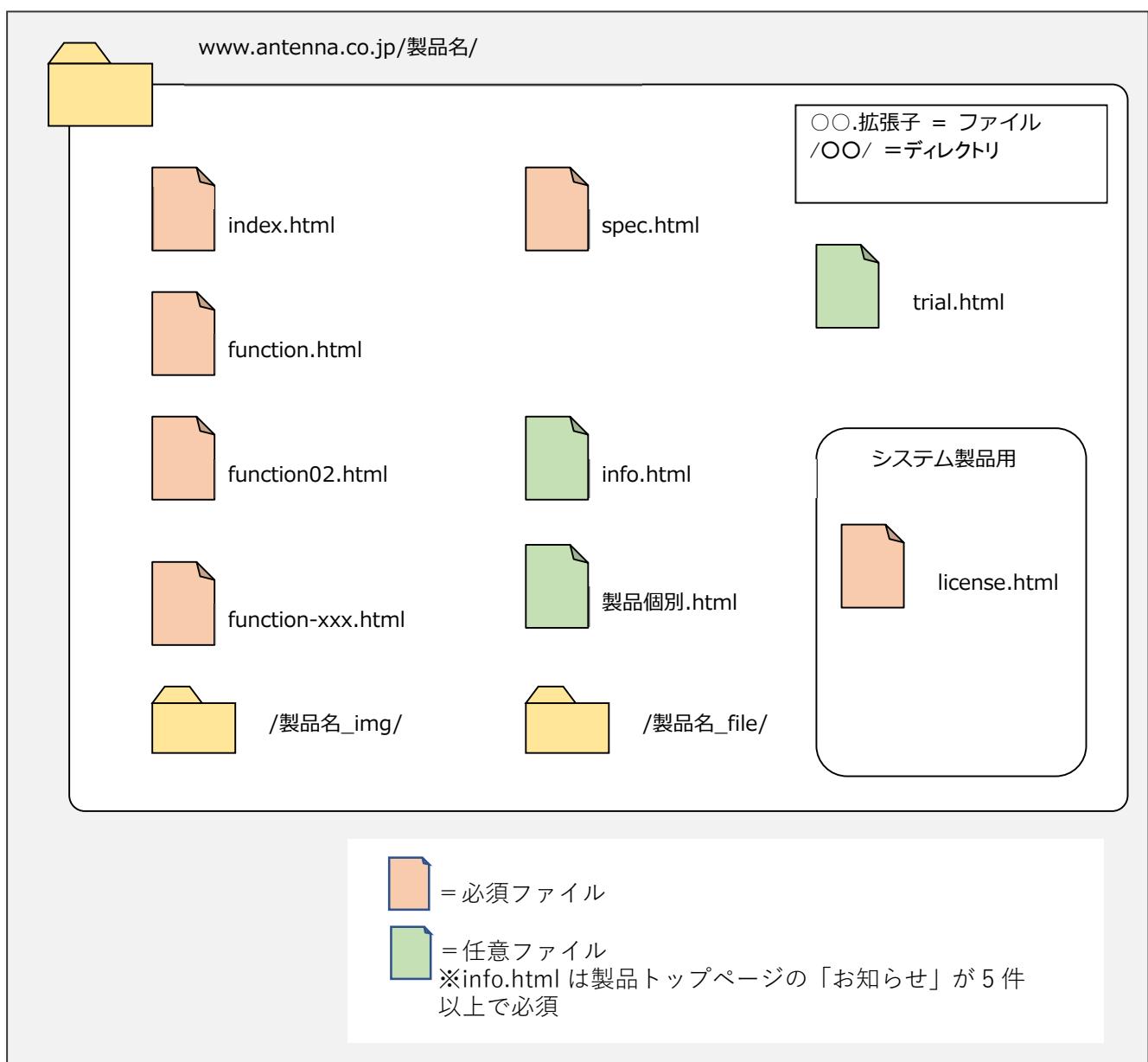
5 製品ページのディレクトリ構成

製品ページのディレクトリ内の構成やファイル名などについては次の通りです。

⚠ 注意：既存のディレクトリ名、ファイル名について

外部サイトからのリンクが切れたり、内部リンクの導線が変わったりしないように、すでにあるディレクトリ名や html ファイル名、ユーザーに通知している重要なファイル名などは変更しないでください。ディレクトリ名やファイル名は新たに作成する場合に、Web 刷新のガイドラインに合わせてください。

5.1 ディレクトリ構成イメージ

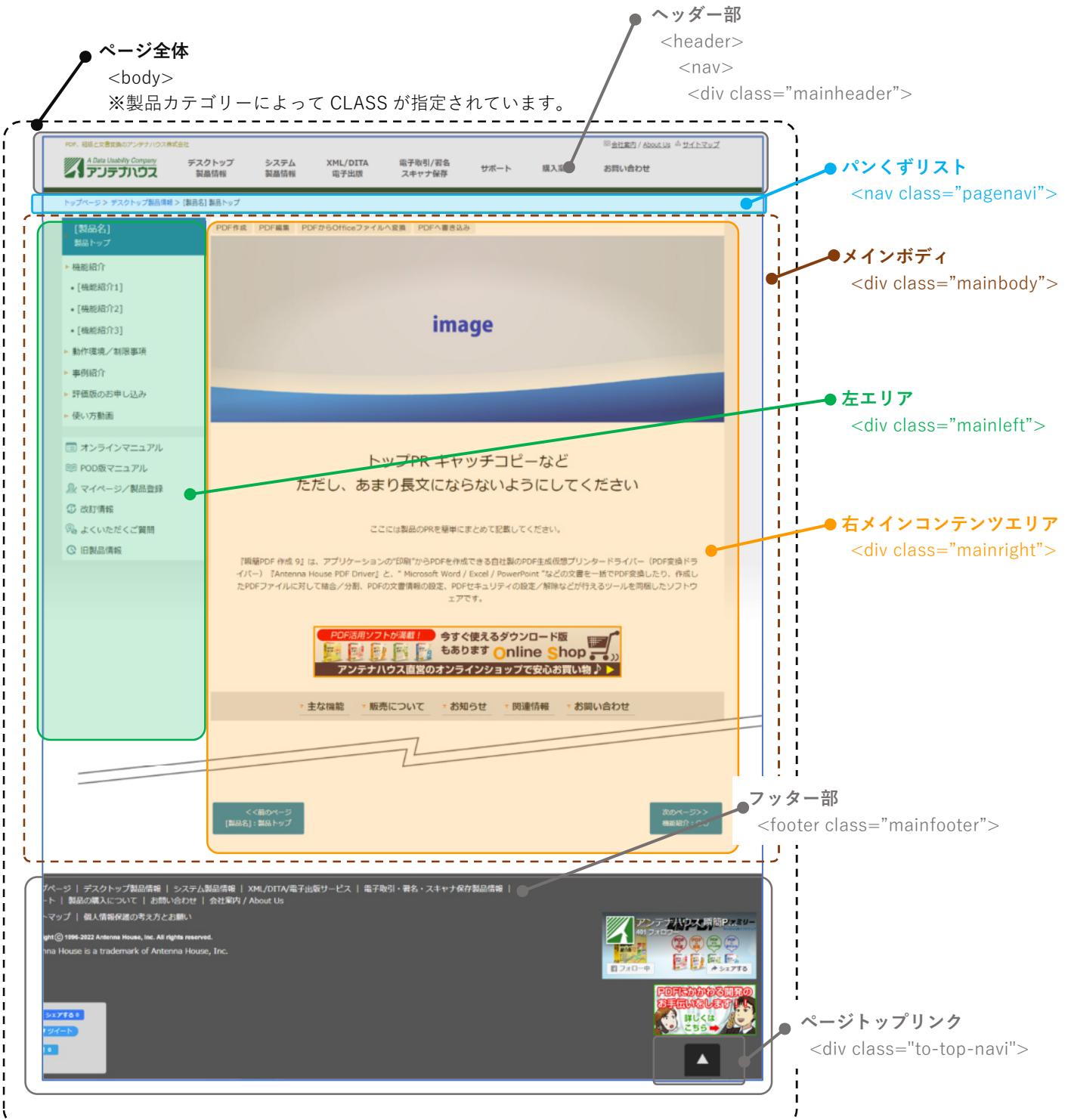


5.2 サイトマップイメージ

巻末の「[追加資料](#)」にデスクトップ製品およびシステム製品の製品ページ用のサイトマップを用意しましたので、こちらも合わせて参考にしてください。

6ページのエリア分けと CLASS について

ページ内の各エリアには以下のタグや、そのタグに対して CLASS を指定しています。テンプレートには指定済です。ヘッダー部、フッター部、ページトップリンク以外を各製品に合わせて変更してください。



6.1 ページ全体(<body>箇所)

ページ全体を囲う <body> タグは製品カテゴリーによってそれぞれの CLASS を追加しています。この CLASS によって製品カテゴリーで共通の要素の一部（カラーなど）の指定に使用しています。
製品カテゴリーごとに以下の内容で指定してください。

製品カテゴリー	指定 CLASS
デスクトップ製品	class="mode-dsk"
システム製品（/office/、/e-document/、/service/ に分類される製品も含む）	class="mode-sys"
その他のページ	指定なし

6.2 ヘッダー部(グローバルメニュー)

全ページで共通のヘッダー。会社ロゴ、サイト全体のタイトル、共通メニュー（グローバルメニュー）で構成。（js で共通ファイルを読み込み）

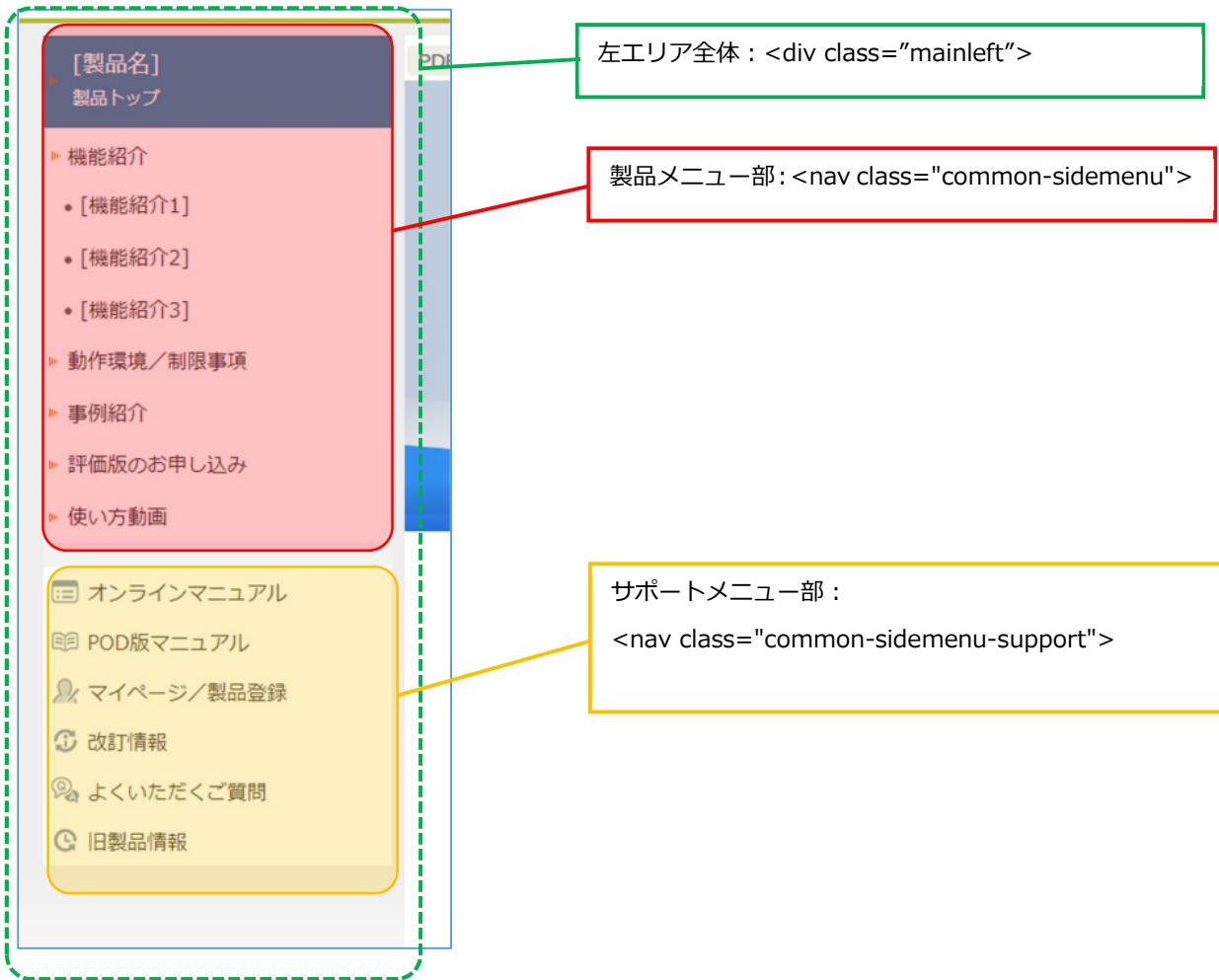
6.3 パンくずリスト

現在表示しているページのナビゲーション。カテゴリーを基準にした階層を使用。

6.4 左エリア(各製品メニュー)

製品ごとのコンテンツへのリンクメニューです。

このエリア内は大きく分けると、製品メニュー部と製品のサポートに関するメニューになります。



※テンプレートには想定しているメニューをすべて表示しています。各製品で不要なもの、ページが用意されていない項目については削除してください。

※ [] で囲っている項目は編集してください。

※ [] で囲っていない項目名は変更しないでください。また順番も変更しないでください。

※リンクに関してはそれぞれのページにリンクするように変更してください。

6.5 右メインコンテンツエリア

6.5.1 ページ本文

基本的な構造として、製品のトップページはページ上部にタイトル画像などのトップタイトルエリアや PR（プロモーション）エリアなどが設置され、それに続いて通常のコンテンツエリアが設置されています。

トップ以外の製品ページは、ページ上部にページトップエリア（ページ内に一か所のみ）が設置され、それに続いて通常のコンテンツエリアが設置されています。

テンプレート中でプロモーションエリアや通常のコンテンツエリアで使用しているレイアウトなどについては、他のバリエーションも共通部品に用意していますので、内容に合わせてご利用ください。

製品トップページ

```
<div class="mainright">

    トップタイトルエリア
    <section class="common-top-title-area">
        </section>

    プロモーションエリア
    <section class="common-pr-area"> </section>

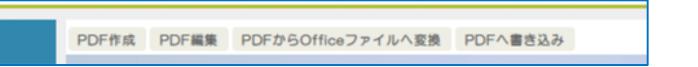
    プロモーションエリア
    <section class="common-pr-area"> </section>

    通常のコンテンツエリア
    <section class="common-mainTxt-area">
        </section>

    通常のコンテンツエリア
    <section class="common-mainTxt-area">
        </section>

</div>
```

<p>トップタイトルエリア</p>	<p>製品トップページに1つのみ設置します。</p>  <p>①トップ画像エリア</p> <p>②キャッチコピー</p> <p>③概要説明</p> <p>トップPR キャッチコピーなど ただし、あまり長文にならないようにしてください</p> <p>ここには製品のPRを簡単にまとめて記載してください。</p> <p>『新規PDF 作成 9』は、アプリケーションの“印刷”からPDFを作成できる自社製のPDF生成仮想プリンタードライバー（PDF変換ドライバー）『Antenna House PDF Driver』と、“Microsoft Word / Excel / PowerPoint”などの文書を一括でPDF変換したり、作成したPDFファイルに対して結合／分割、PDFの文書情報の設定、PDFセキュリティの設定／解除などが行えるツールを同梱したソフトウェアです。</p> <p>トップタイトルエリアには「トップ画像エリア」「キャッチコピー」「概要説明」を記述します。これらを <code><section class="common-top-title-area"> </section></code> で囲います。</p> <p>①トップ画像（タイトル画像）エリア</p> <p>製品ロゴ、製品画像、イメージ画像などを入れた画像を製品ごとに作成してください。画像幅は最低でも1000px以上（1600～2000pxを推奨）。透過する必要がなければJPEGで作成してください。（PNGの場合色数の多い画像でサイズが大きくなるため。）</p> <p>トップタイトルエリアで使用する画像について</p> <p>システム製品でデザインされた画像がない場合、<u>タイトルエリア用の部品を共通部品</u>に用意していますのでご利用ください。</p> <p>②キャッチコピー</p> <p>製品をPRするキャッチコピー。1～2行程度で簡潔に記述します。</p> <p>③概要説明</p> <p>製品の概要の説明を記述します。初めての訪問者が、製品がどのようなものかを理解できるように、簡潔な文章で記述します。キャッチコピーに関連する内容も含めてください。</p>
<p>プロモーションエリア</p>	<p>プロモーション（PR）エリアはh2見出しごとに <code><section class="common-pr-area"> </section></code> で囲います。</p> <p>製品の特長や新しくなった機能など、特にPRしたい内容をh2見出しを付けて1セットにして記述します。3セット程度まで。</p>
<p>通常のコンテンツエリア</p>	<p>通常のコンテンツエリアはh2見出しごとに <code><section class="common-mainTxt-area"> </section></code> で囲います。</p> <p>各種内容にh2見出しを付けて1セットにして記述します。最大7セット程度まで。</p> <p>※このエリアの<h2>タグがページ内リンクの対象になります</h2></p>

その他	<p>トップタイトルエリアを挟んで次の任意のエリアがあります。</p>  <p>機能特長</p>  <p>機能特長</p> <p>機能の特長を簡潔に表した語句を記述</p>  <p>ページ内リンク</p> <p>ページ内の h2 見出しに移動するためのリンク。リンクの文字列は h2 見出しと同じにしてください。 ※PR エリアの h2 見出しあり対象外</p> 
-----	--

デスクトップ製品の通常のコンテンツエリアについて

- 瞬簡 PDF ファミリーは、「販売について」「お知らせ」「お問い合わせ」項目についてはテンプレートの内容をそのまま利用して、製品固有の情報に書き換えてください。
- 瞬簡 PDF ファミリー以外の製品は同様の項目がある場合はテンプレートに合わせてください。

システム製品の通常のコンテンツエリアについて

- <h2>見出し箇所は項目名を変更しないでください。
- 不要な箇所は削除し、足りない場合は追加してください。
- 内容についても他の製品で共通で記載しているようなものはテンプレートの体裁を維持し、製品固有の情報に書き換えてください。

※この項目について、テンプレートで不足分がありましたら S6 にご相談ください。

製品一般ページ

製品トップページ以外のページ

```
<div class="mainright">

    ページトップエリア
    <section class="common-pageTop-area">
        </section>

    通常のコンテンツエリア
    <section class="common-mainTxt-area">
        </section>

    通常のコンテンツエリア
    <section class="common-mainTxt-area">
        </section>

    通常のコンテンツエリア
    <section class="common-mainTxt-area">
        </section>

</div>
```

ページトップエリア	<p>ページトップエリアには「h1 ページ見出し」「ページ内リンク」「ページ説明」を記述します。</p> <p>製品トップ以外のページに1つのみ設置します。</p> <p>The screenshot shows a header section with three main components: 'h1 ページ見出し' (highlighted in red), 'ページ内リンク' (highlighted in blue), and 'ページ説明' (highlighted in blue). Below these, there is explanatory text in Japanese.</p> <p>h1 ページ見出し ページの見出しひとして<h1>タグで記述します。</p> <p>ページ内リンク（任意） ページ内の h2 見出しひに移動するためのリンク。リンクの文字列は h2 見出しだと同じにしてください。</p> <p>ページ説明 該当のページの説明。必要に応じて記述します。</p>
通常のコンテンツエリア	通常のコンテンツエリアは h2 見出しひごとに <section class="common-mainTxt-area"></section> で囲います。

	各種内容に h2 見出しを付けて 1 セットにして記述します。最大 7 セット程度まで。 ※このエリアの<h2>タグがページ内リンクの対象になります
--	---

見出しが 1 つのページ

お知らせページ (info.html) のように見出しが 1 つしかないページ



通常のコンテンツエリア	通常のコンテンツエリアは h2 見出しごとに <code><section class="common-mainTxt-area"></code> <code></section></code> で囲います。
	各種内容に h2 見出しを付けて 1 セットにして記述します。ページ内に 1 つのみ設置します。

6.5.2 コンテンツナビ

各製品のページを順番に全て閲覧するためのリンクを設置。順番はページ左の各製品のメニューの順。
例.) トップ ⇒ 機能紹介 1 ⇒ 機能紹介 2、.. ⇒ 動作環境/制限事項 ⇒ 製品個別のページ（事例、使い方など）

※対象は各製品メニューの `<!-- 製品メニュー -->` 内の項目となります。 `<!-- サポートメニュー -->` は対象外です。

※前のページや次のページがない場合は「～」を削除してください。



6.6 フッターページ

全ページで共通のフッター。ヘッダーの共通メニュー（通常表示部）と同じ項目、関連サイトへのリンク、個人情報保護に関するページへのリンク、コピーライトなどを記述しています。（js で共通ファイルを読み込み）

6.7 ページトップリンク

ページの最上部に移動するリンクボタン。ページの右下に常に表示します。

body の終了タグ</body>の直前に以下のソースで記述しています。

```
<div class="to-top-navi">
  <p><a href="#">▲</a></p>
</div>
```

7 改訂情報ページについて

改訂情報ページは各製品に合わせて書き換えてご利用ください。

改訂情報ページの左エリアのメニューは、デスクトップ製品／システム製品それぞれの共通メニューを javascript で読み込んでいますので、該当箇所を変更しないでください。

デスクトップ製品 改訂情報ページテンプレート

<https://www.antenna.co.jp/support/update/productname/productname10.html>

The screenshot shows the desktop product update information page. The left sidebar has a red box highlighting the 'Common Side Menu' section. The main content area includes a history of changes (2011年06月30日 [製品名] (Ver.-.-) 改訂1版 (MR1), 2011年06月30日 [製品名] (Ver.-.-) 初版) and a code snippet for the support menu:

```
<!-- サポートメニュー 替換対象 start -->
<nav class="common-sidemenu-support" id="common-sidemenu-support-dsk">
</nav>
<!-- サポートメニュー 替換対象 end -->
```

システム製品 改訂情報ページテンプレート

<https://www.antenna.co.jp/support/update-sys/productname/productname10.html>

The screenshot shows the system product update information page. The left sidebar has a red box highlighting the 'Common Side Menu' section. The main content area includes a history of changes (2011年06月30日 [製品名] (Ver.-.-) 改訂1版 (MR1), 2011年06月30日 [製品名] (Ver.-.-) 初版) and a code snippet for the support menu:

```
<!-- サポートメニュー 替換対象 start -->
<nav class="common-sidemenu-support" id="common-sidemenu-support-sys">
</nav>
<!-- サポートメニュー 替換対象 end -->
```

8 <head>タグ内の記述

HTML の<head>タグ内の記述で、以下については製品のページごとに編集してください。

8.1 ページのタイトル

```
<title>ページのタイトル</title>
```

8.2 ページの説明

```
<meta name="description" content="ページの説明">
```

8.3 SNS向けOGP(任意)

共通部品：オプションに用意していますので、必要な場合はコピーして内容を書き換えて記述してください。

記述はまず<head>タグに「prefix」の記述をし、OGPの使用を宣言します。

```
<head prefix="og: http://ogp.me/ns# fb: http://ogp.me/ns/fb# website: http://ogp.me/ns/website#">
```

(記事ページは「website」箇所を「article」に変更)

OGPの挿入箇所は<head>タグ内の <meta name="description" content=" [ページの説明] "> の後となります。

```
-----  
<title>[キャッチコピー] - [製品名]</title>  
<meta name="description" content=" [ページの説明] ">  
  
<!-- facebook OGP -->  
<meta property="og:title" content=" [ページのタイトル] ">  
<meta property="og:type" content="website">  
<meta property="og:url" content="https://www.antenna.co.jp/ [ページのURL]">  
<meta property="og:image" content="https://www.antenna.co.jp/ [SNS用画像のURL]">  
<meta property="og:site_name" content="アンテナハウス株式会社">  
<meta property="og:description" content=" [ページの説明] ">  
<!-- facebook OGP end -->  
-----
```

※og:type はページの種類を記述します。(記事ページは「article」)

9 共通部品について

ページ内で利用するリンク、ボタン、アイコン、レイアウト、製品のタイトル箇所など様々な要素を共通部品として用意しました。共通の部品を使用することでページのユーザビリティを高めますので、各要素についてはこれらの共通部品を使用してください。

9.1 共通部品の URL

共通部品は以下のページに用意しています。部品のカテゴリーごとに複数用意していますので、左側のメニューから利用したいカテゴリーのページを参照してください。

<https://www.antenna.co.jp/productname/parts-common.html>

現時点での用意しているカテゴリーは以下の通りです。※カテゴリー分けやページなど都度変更されますので、上記 URL からアクセスしてください。

カテゴリー
リンク・ボタン
リスト
表
汎用的なレイアウト
特殊なレイアウト
オプション
製品ページ トップ用タイトル

9.2 共通部品の利用方法

共通部品は HTML ソースを各部品の下部に表示しています。コピーしてご利用ください。また利用方法についても記述しているものがありますので、参考にしてご利用ください。

関連情報用ボタンの例

関連情報用ボタン

関連情報用のリンクアイコンです。

 カタログ (PDF)	 評価版のお申し込み	 よくいただくご質問
 クロスマедияサービス	 改訂情報	 サポート
 お問い合わせ	 ドキュメント	 インフォメーション
 使い方サンプル	 デモサイト	 保守サービス

```
<div class="common-relatedLink-wrap">
<ul class="common-relatedLink">
<li><a href="/purchase/query.html" class="common-relatedLink-catalog">カタログ (PDF) </a></li>
<li><a href="/trial.html" class="common-relatedLink-trial">評価版のお申し込み</a></li>
<li><a href="/support/faq/productname.html" class="common-relatedLink-faq">よくいただくご質問</a></li>
<li><a href="/purchase/crossmedia.html" class="common-relatedLink-crossmedia">クロスマедияサービス</a></li>
<li><a href="/support/update/productname/productname10.html" class="common-relatedLink-update">改訂情報</a></li>
<li><a href="/support/" class="common-relatedLink-support">サポート</a></li>
<li><a href="/inquiry/" class="common-relatedLink-inquiry">お問い合わせ</a></li>
<li><a href="#" class="common-relatedLink-file">ドキュメント</a></li>
<li><a href="#" class="common-relatedLink-info">よくいただくご質問</a></li>

```

10 バナーについて

10.1 オンラインショッピングバナー

デスクトップ製品（瞬簡 PDF ファミリー）は製品のトップページの所定の場所にオンラインショッピングのバナーを設置してください。

設置箇所はトップタイトルエリア<section class="common-top-title-area"> </section>の直後です。



<a>タグで指定している URL 中の「?id=[productname]」箇所は製品ごとにあらかじめ指定されているコードを付与してください。

```
'kpd':      // 書けまっせ
'pde':      // 編集
'pdt':      // タッチ
'pds':      // 統合版
'srt':      // 変換
'spd':      // 作成
'scn':      // OCR (販売終了)
'spi':      // tolimage
```

その他で使用する場合は指定不要ですので、URL から「?id= [productname]」を削除します。

10.2 OEM 販売バナー

システム製品で OEM 販売を行っている製品は、すべての製品ページに OEM 販売へのバナーを設置してください。

設置場所は左メニューのサポートメニューの直後です。

リンク先

<https://www.antenna.co.jp/oem/>

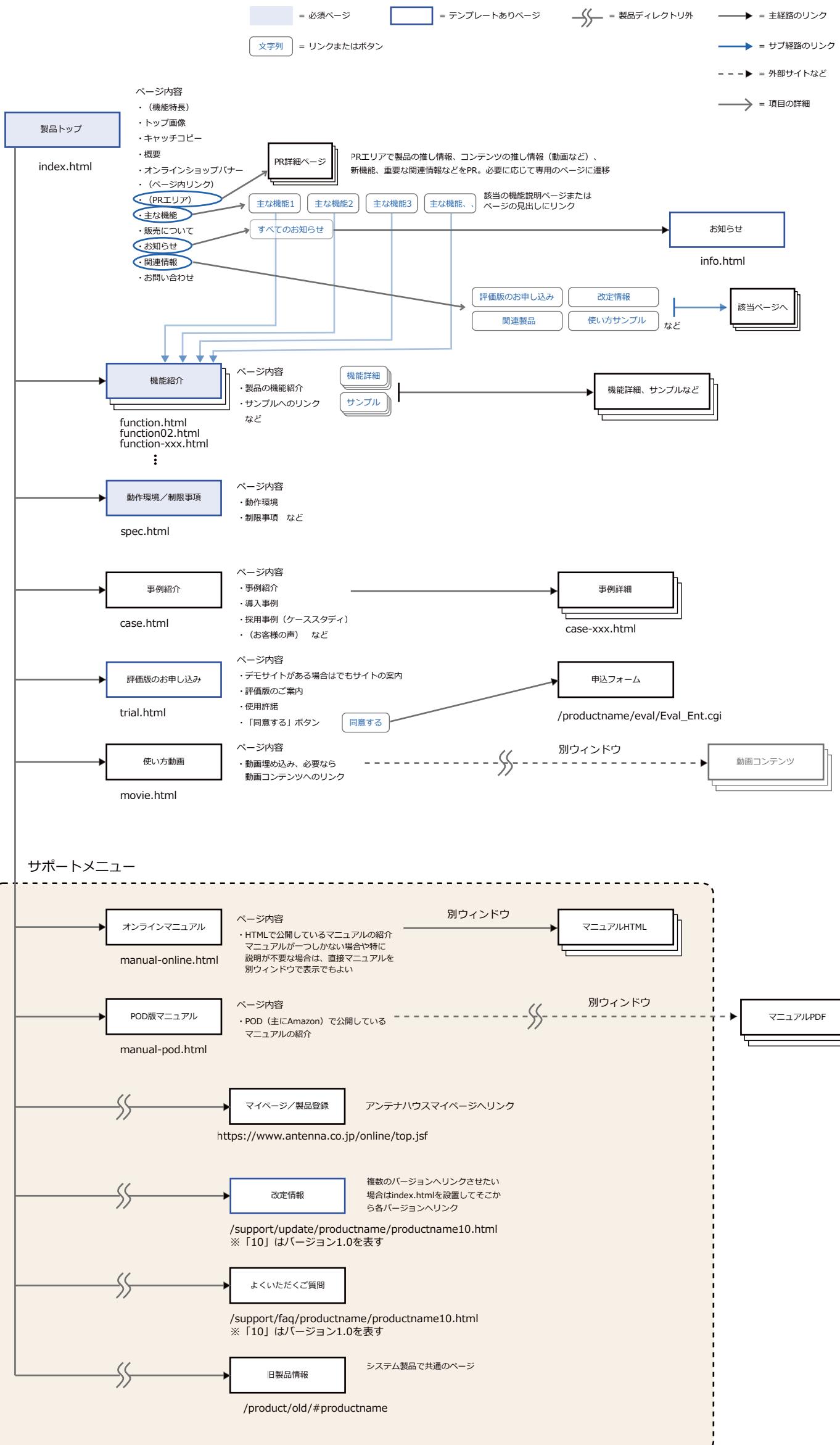


追加資料

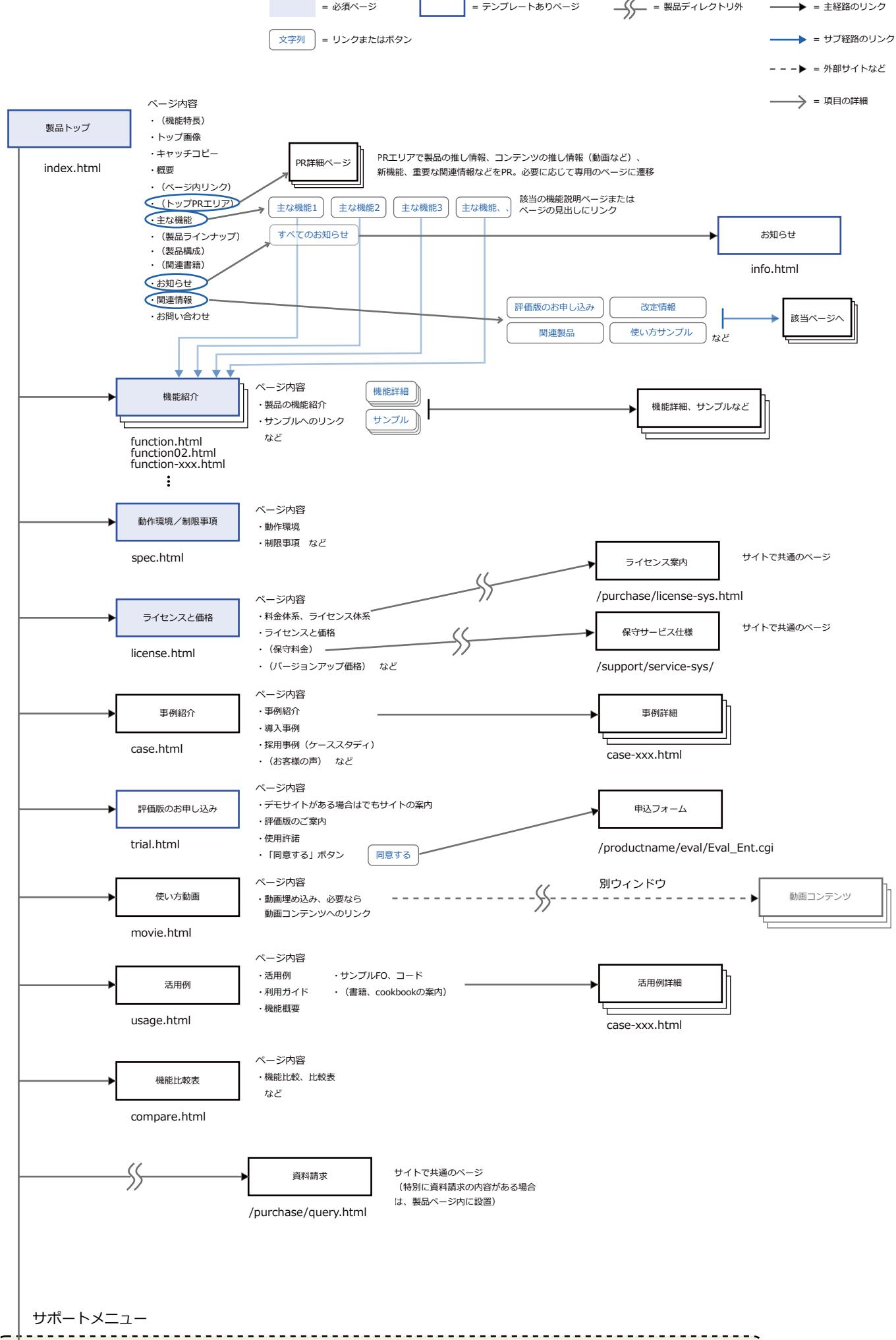
サイトマップ

次のページ以降にデスクトップ製品とシステム製品の、製品ページ用のサイトマップを用意しました。

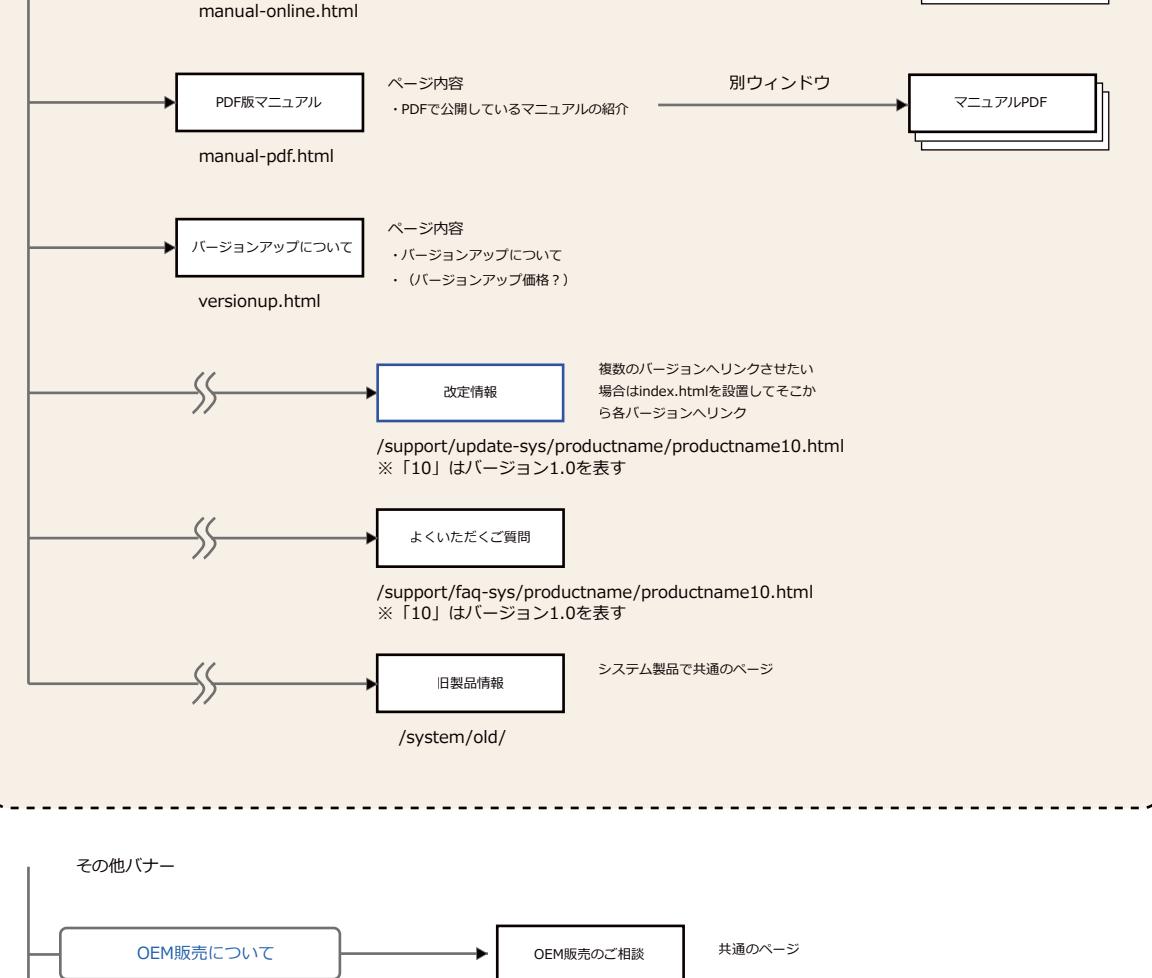
デスクトップ製品ページ構成



システム製品ページ構成



サポートメニュー



その他バナー

